取扱説明書

Model 180XX Series

デジタル LCD 環境温度記録計

【本製品をご使用頂く前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい】

DeltaTrak

取扱説明書

はじめに

この度はデルタトラック社製品をご購入頂き、まことにありがとうございます。
製品は継続的に改善されております為、予告なく仕様が変更される事があります。予めご了承下さい。
お客様からご提供頂く情報や製品改良にもとづく取扱説明書の内容更新は、次回版で反映致します。
設計規格通りの製品ご使用に際し、本説明書の記載内容に誤植、欠落、誤ったデータ等がある場合には、
お手数ですがデルタトラックジャパンまでご連絡下さい。（連絡先は背表紙に記載しております）

本取扱説明書は以下の 6 種類の環境温度記録計に対応しております。

高温モデル 0℃ ～ 65℃			低温モデル -28℃ ～ 38℃		
環境温度記録計		対応チャート紙	環境温度記録計		対応チャート紙
Model 18020	3 日計	品番 18100	Model 18022	3 日計	品番 18102
Model 18024	10 日計	品番 18104	Model 18026	10 日計	品番 18106
Model 18030	62 日計	品番 18110	Model 18028	31 日計	品番 18108
使用電池	1.5V 単三アルカリ電池		使用電池	1.5V 単四リチウム電池	

注意 環境温度記録計に測定用チャート紙は付属していませんので、ご購入時には対応するチャート紙を併せてご購入下さい。

取扱上の注意

製品のご使用にあたっては、以下の事項を守ってご使用下さい。

- 絶対に製品を分解しないで下さい。 故障の原因となる恐れがあります。
- 直射日光にさらされる場所や、極端に高温多湿になる環境では使用しないで下さい。
- 水や液体にさらさないようにして下さい。
- 製品のクリーニングは柔らかい布で拭くのみにして下さい。
- 有機溶媒等の液体で、絶対に本製品を拭かないで下さい。
- 落下したり、衝撃を受ける恐れのある場所に設置しないで下さい。

その他の注意事項

- 低温環境下でご使用される場合は電池の消耗が激しい為、頻繁に電池交換を行って下さい。
- 電池交換する際には、新しい電池を挿入する前に電池ホルダーの端子をきれいにして下さい。
- 適切な電池をご使用下さい。また、電池メーカーの安全及び、使用マニュアルに従って下さい。

製品の特長

- 見易い大型液晶画面　　離れた位置でも見やすい 38x130mm の大型ディスプレイ
- 故障し難い設計　　バイメタルコイルによる機械的な描画方式で堅牢です
- 交換可能なチャート紙式　　チャート紙を交換する事で繰り返し使用することが可能
- 規格　　RoHS 対応、CE マーク、NIST*1 トレーサブル

*1 米国国立標準技術研究所

お買い上げ品の確認

以下が製品内容です。 欠品がある場合には本説明書巻末の問い合わせ先までご連絡ください。

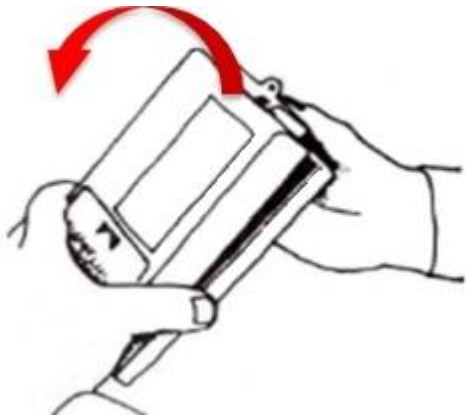
- 製品本体（温度緩衝型センサー付き）
- 固定用ブラケット（筐体裏面に装着）
- 固定用木ネジ
- 保証書

ご使用になる前に

1　箱から本体を取り出します。

2　本体を平らな場所に水平に置き、「PRESS TO OPEN」を軽く押します。

3　上蓋部分を持ち上げて開きます。

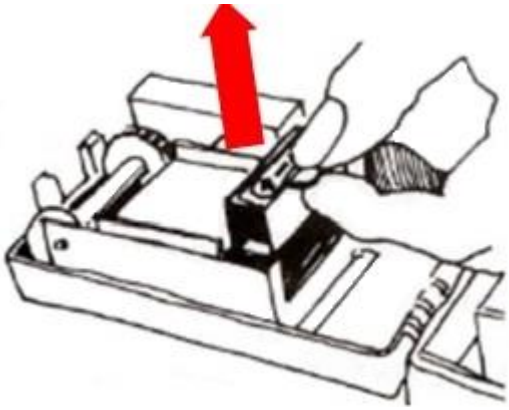


4　製造時の動作チェック用に使用されたQC チャート紙を取り外します。

5　格納スロットからチャート紙ホルダータブを取り出します。

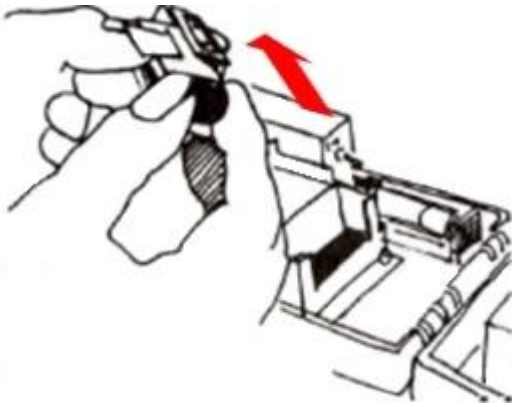
6　QC チャート紙をスプール(巻取ボビン)から取りはずします。

7　チャート紙をホルダーから取り出した上で、チャート紙の末尾を中心にして、丁寧にボビンから巻き取ります。



8　交換用チャートを箱から取り出したら、「ATTACH TO SPOOL」というラベルが貼られた先端部を持って、チャート紙を多少引き出した上で、ホルダーのスリット部分にスライドインさせながら、ホルダーに格納します。

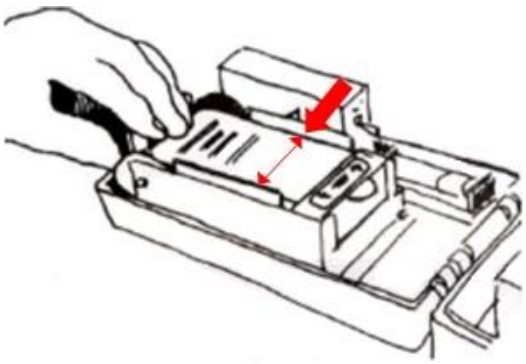
9　スプール(巻取ボビン)の方向にホルダーのラベル矢印が向いているようにして、チャート紙ホルダーを格納スロットに戻します。



10　慎重に「ATTACH TO SPOOL」ラベルの先端の接着面保護シールを剥がし、スプールに向かってチャート紙を引き出し、ボビンに貼付けます。

11　チャート紙の情報欄に必要情報を記入して下さい。

12　ボビンにチャート紙を巻取り、チャート紙を横断する形で印刷されている、両端が三角形の矢印線と本体側の赤い矢印の位置合わせをします。



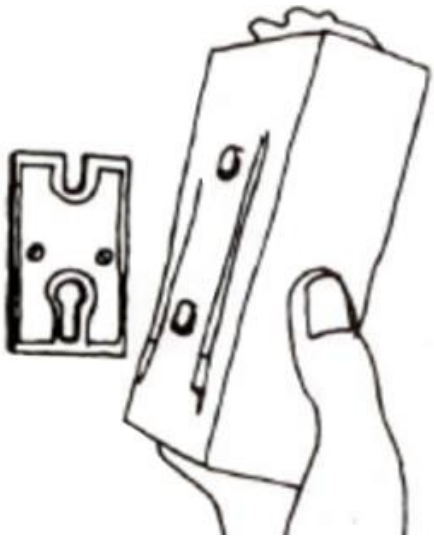
環境温度記録計の設置方法

- 壁面などに固定する場合

  1　固定用ブラケット(本体背面にセットされているプラスチック板)を、付属の木ネジや、ナット、ボルト、工業用の両面接着テープ等を用い、ご希望の場所に固定して下さい。

  2　固定用ブラケットと本体背面の突起部を位置合わせします。

  3　優しく本体を下方にスライドして、突起部に固定させます。



- 吊り下げる場合

  本体上部の吊下げ用フック受けに、細いワイヤーやチェーンを通して、ご希望の場所に吊り下げて下さい。

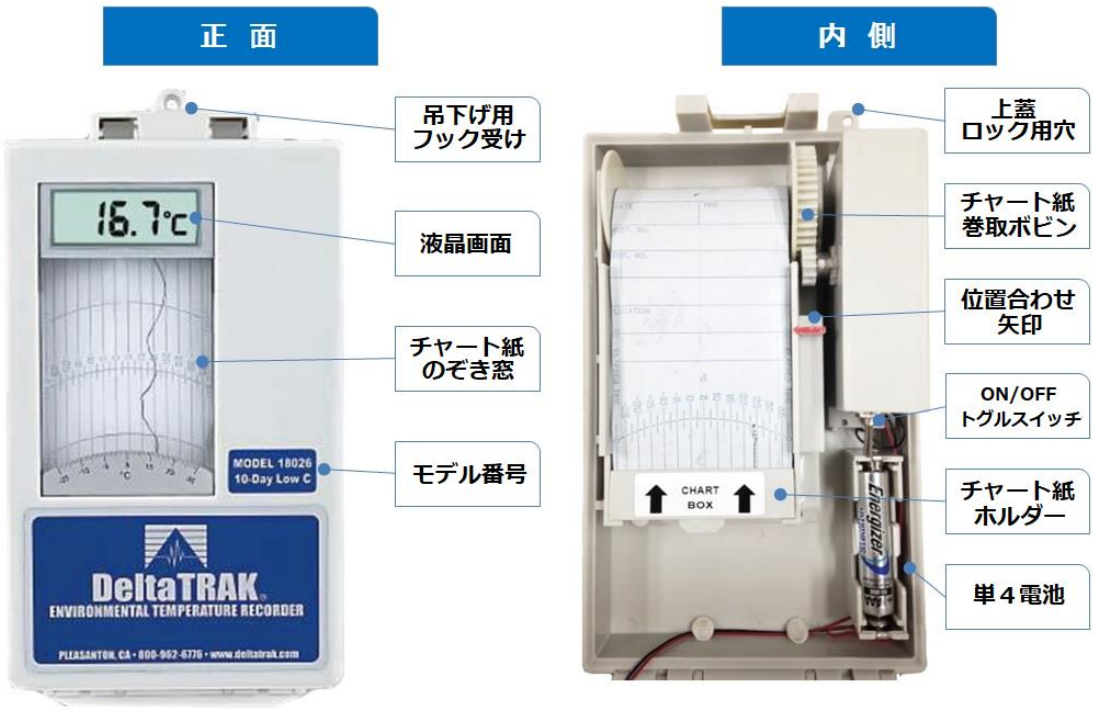
製品スペック

測定温度範囲	高温モデル	0℃ ～ 65℃
	低温モデル	-28℃ ～ 38℃
温度センサー	液晶画面表示	サーミスタ
	チャート紙記録	バイメタルコイル
温度測定精度	液晶画面表示	±1.0℃（-20℃ ～ 65℃)
	チャート紙記録	±1.0℃（ -7℃ ～ 74℃)
LCD ディスプレイサイズ		43mm　x　19mm
チャート紙のぞき窓サイズ		51mm　x　70mm
本体外寸		100mm（幅）× 55mm（奥行）×195mm（高さ）
重量		約 390g
電池		単 4 電池×1 本（電池交換可)
筐体材質		ハイインパクト ABS 樹脂
規格・認証		RoHS 対応・CE マーク・NIST*1 トレーサブル

*1 米国国立標準技術研究所

注意　電池交換の際には高温モデルは 1.5V 単四アルカリ電池を、低温モデルには 1.5V 単四リチウム電池をご使用下さい。低温環境下でアルカリ電池を使用した場合、温度記録が途中で止まる可能性があります。

環境温度記録計の説明



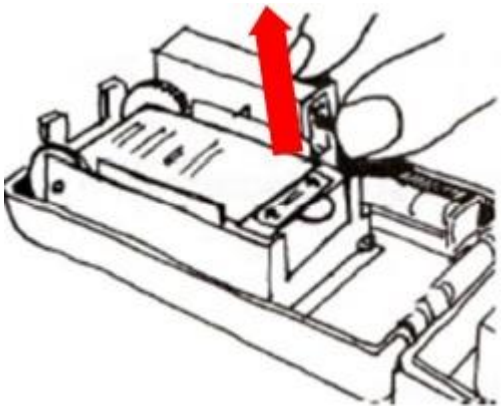
温度測定の開始

1　**ご使用になる前に**（２頁）をもう一度参照して下さい。

2　全ての準備が完了していることを確認の上で、ON/OFF のトグルスイッチを ON のポジションに切り替えます。

3　液晶画面に現在の測定温度が表示されていることを確認します。

4　モーター格納部の横に設けられた丸窓で歯車が回転していることを確認します。回転していれば正常動作中です。



5　上蓋部を閉じます。

6　固定ラッチがしっかり噛むようにして下さい。

7　決められた場所に設置して下さい。

☑　必要があれば、開封防止ロック用穴にケーブル等を通してロックして下さい。
誤って上蓋が開いたり、担当で無い者が興味本位から中をのぞく為に開けたりすることを防止できます。

ご自身で温度測定・動作条件の設定を行いたい方

最高・最低温度やログの間隔、アラーム条件等のデータロガーの測定・動作条件を、ユーザーご自身で設定・編集・変更しながら、多様なご用途に何度でも使用可能なデータロガーです。

Model 40510 USB PDF リユーザブルデータロガー

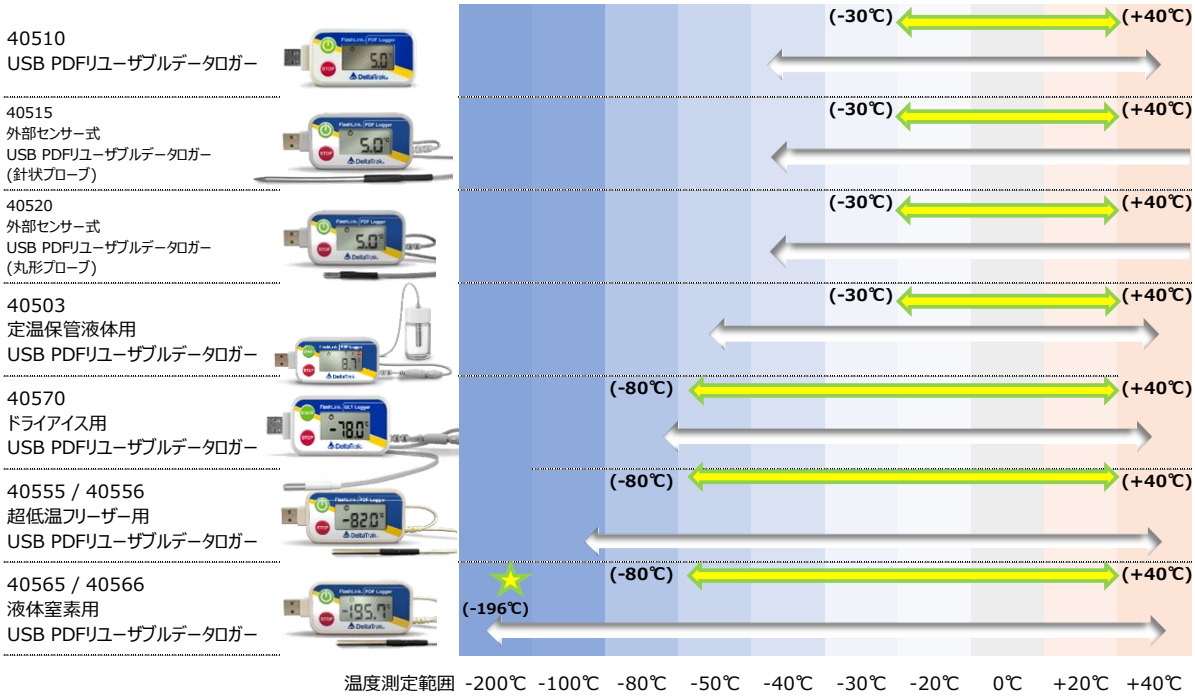
1　測定温度範囲：-40℃ ～ 50℃
2　リユーザブル：繰り返し使用が可能
3　自由に測定・動作条件を設定・変更可能です
　(注) 専用ソフトウェア[*1] が必要です。
4　一般的なセンサー内臓型です

Model 40520 USB PDF リユーザブルデータロガー

1　測定温度範囲： -40℃ ～ 85℃
2　リユーザブル：繰り返し使用が可能
3　自由に測定・動作条件を設定・変更可能です。
4　(注) 専用ソフトウェア[*1] が必要です。
5　外部センサー：丸棒状プローブ型

デルタトラックジャパン製品のラインナップ(USB PDF リユーザブルデータロガー)

ご使用される温度帯・運用方法によってさまざまなラインナップの製品があります。(繰返し使用可能)



※ ⟷ / ★ はISO/IEC17025:2017に認定されています温度校正の温度帯です。

※リユーザブルデータロガーを使用する際は専用のソフトウェア(Model：21027　FlashLinkプログラムマネージャー)が必要になります。

データロガー本体・プローブ部分の除菌に使用

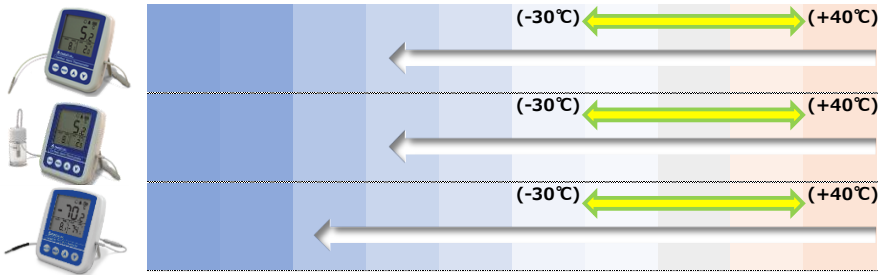
50009
アルコール除菌パッド

デルタトラックジャパン製品のラインナップ(最高・最低アラーム付デジタル温度計)

12218-01
最高/最低アラーム付
デジタル温度計プローブタイプ

12238-01
最高/最低アラーム付
デジタル温度計グリコールボトルタイプ

12239
超低温フリーザー用
最高/最低アラーム付デジタル温度計

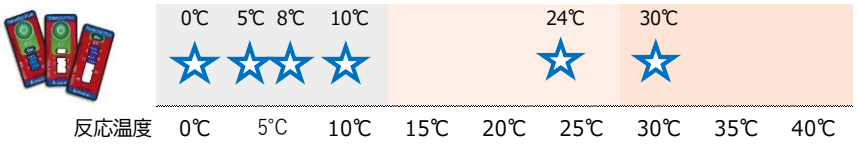


温度測定範囲 -200℃ -90℃ -80℃ -50℃ -40℃ -30℃ -20℃ 0℃ +20℃ +40℃

※ ⟺ はISO/IEC17025:2017に認定されています温度校正の温度帯です。

温度ラベル

51050~51066
テンプドットプラス
温度上昇時積算温度表示ラベル



反応温度 0℃ 5℃ 10℃ 15℃ 20℃ 25℃ 30℃ 35℃ 40℃

0℃以下になると反応

54001
テンプドット フリーズインジゲーター

反応温度 -30℃ -20℃ 0℃ +20℃ +40℃

デルタトラックジャパン製品のラインナップ(USB PDF イントランジットデータロガー)

ご使用される温度帯・運用方法によってさまざまなラインナップの製品があります。(1 回使い切り)

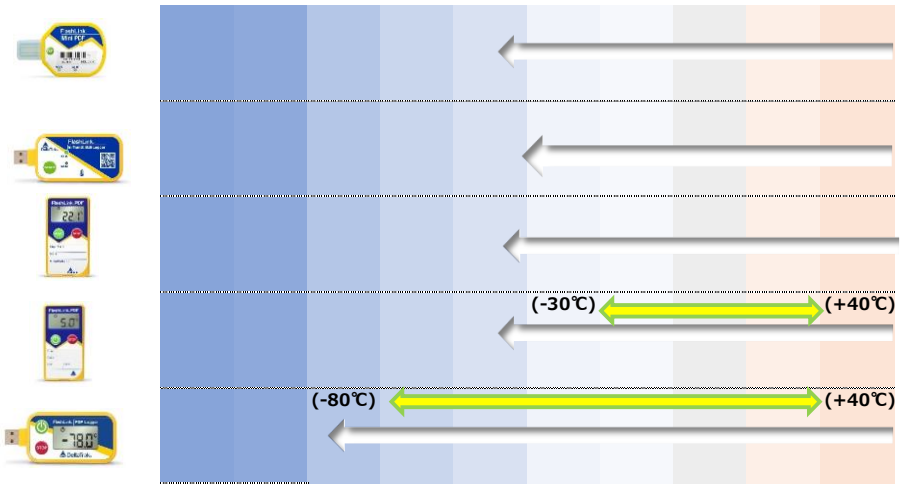
31010~31012
Mini PDF
イントランジットデータロガー

40909 / 40910
BLEイントランジットデータロガー

40458-03
PDF VUイントランジットデータロガー

20847
PDF
イントランジットデータロガー

40701 / 40701-05
ドライアイス対応 USB PDF
イントランジットデータロガー



温度測定範囲 -200℃ -100℃ -80℃ -50℃ -40℃ -30℃ -20℃ 0℃ +20℃ +40℃

※ ⟺ はISO/IEC17025:2017に認定されています温度校正の温度帯です。

● 保証事項

1．保証の範囲について

（1） 保証期間

取扱説明書や貼付ラベル等の注意書きに従った適切な使用状態で、下記の保証期間中に生じた故障や不具合については、無償修理の実施または当社独自の判断により製品・部品の無償交換を致します。

- 製品について：ご購入日から１年間
- 外付けプローブセンサー等の付属品について：ご購入日から３ヶ月
- 修理及び、校正作業等の諸サービスについて：ご購入日から３ヶ月

（2） 製品保証の対象

ア 製品の故障や不具合によって生じた損害について

製品の故障や不具合によって生じた、データ喪失などのすべての損害(**間接的に生じた損害についても含む。)**については、**当該製品の価格の範囲内での賠償とさせて頂いております。**あらかじめご了承ください。

イ 製品の使用によって生じた損害について

製品の使用によって生じたデータ喪失などのすべての損害(**間接的に生じた損害についても含む。)**については、**当該製品の価格の範囲内での賠償とさせて頂いております。**あらかじめご了承ください。

2.保証の例外について

前項（1）にかかわらず、以下の事例にあてはまる場合は、保証期間中であっても保証対象となりませんので、ご注意ください。

- 取扱説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷
- 接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷
- 他の機器との接続時の不備に起因する故障もしくは損傷
- 当社技術者以外の方が、修理・分解・改造等をされた場合
- 指定以外（定格外）の電源を使用したことによる故障、または損傷
- 火災、地震、水害、落雷、塩害、その他の天変地異・公害等に起因する故障もしくは損傷
- その他、当社の判断にもとづき有償と認められる場合

3.保証の適用は、保証書や納品書等、ご購入日を確認できる書類をご提示いただける場合に限ります。

4.無償修理や製品交換のため製品や付属品を返送される場合は、保証書やご購入日を確認できる書類を必ず添付してください。尚、送料についてはご負担下さい。

5.保証書は日本国内においてのみ有効です。 Effective Only in Japan.

6.保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

※保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理、同一製品の交換をお約束するものです。
したがって、保証書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

保証期間終了後の修理等について、詳しくはお買い上げの販売店、あるいはデルタトラックジャパン株式会社テクニカルサポートまでお問合せ下さい。

デルタトラックジャパン株式会社

大阪府大阪市住之江区南港北２丁目１番 10 号

アジア太平洋トレードセンター ITM 棟４F

PHONE:06-6616-5900 FAX:06-6616-5902

https://www.dtijapan.co.jp/

※ 取扱説明書の記載事項及び製品仕様は、予告なしに変更する場合があります。

※ 本製品の裏側の QR コードから取扱説明書を PDF ファイルでダウンロード出来ます。
(取扱説明書をダウンロードする際は製品の Serial Number が必要です。)